

海自派遣部隊の概要(発災当初)

《海上自衛隊派遣規模》

艦 艇：約60隻

航空機：約20機以上

人 員：約16000名

救難機・哨戒機等

護衛艦等 約10隻
+ 哨戒ヘリコプター

護衛艦等 約10隻
+ 哨戒ヘリコプター

護衛艦等 約10隻
+ 哨戒ヘリコプター

掃海艦等 約20隻
+ 水中処分隊

医療チーム：約4チーム
(護衛艦等に乘艦)

救難機・哨戒機等

輸送艦・補給艦 約5隻

救難機等

輸送機等

原子力災害派遣
消防車等×5台

原子力災害派遣
護衛艦×2
多用途支援艦×2
支援船×3

各航空基地
(物資の輸送)

※図の位置はあくまでもイメージです。



主 な 活 動 内 容

《各航空基地・総監部》
・補給・物資輸送・生活支援

《救難機等》
・搜索・救難活動
・物資輸送

《輸送機等》
物資輸送(統合)

《原子力災害派遣》
・放水活動

《原子力災害派遣》
・給水支援

主な輸送ルート

《各航空基地》
物資の輸送

《哨戒機・救難機等》
・広域搜索
・救難活動

《護衛艦・掃海艦等》
・沿岸部の搜索・救難
・避難所・孤立地域の調査・支援
・港湾調査・航路啓開業務支援
・物資輸送(含む日米共同)
・生活支援(給食・医療・入浴支援等)
・潜水作業支援

《輸送艦・補給艦等》
・搜索・救難
・物資輸送(含む日米共同)
・生活支援(医療・給食・入浴支援等)
・艦艇への補給

※図の位置はあくまでもイメージです。

